

環境の現況と 望ましい環境像の実現に 向けた施策の実施状況



① かがやく水の恵みをうけて、
花と緑のあふれるまち【共生】

② 健康で快適なくらしを
未来に引き継ぐまち【循環】

③ 自ら進んで地球環境を
守るまち【地球環境】

④ みんなが参加し、考え、
行動するまち【協働】

I 環境の現況

1 土地利用

土地利用状況は、田畑が約 50%、住宅が約 25%となっており、市域のおおよそ半分が農地です。田畑の面積は、平成 10 年から 20 年までの 10 年間に、全市面積の約 4%に相当する約 3.2km² (324ha) が減少しています。

市街化区域は、2,094ha で市域の 24.3%に相当します。

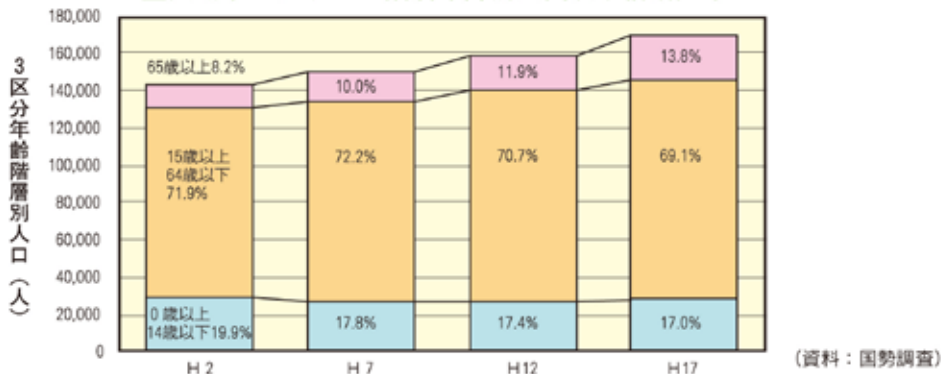
人口集中地区面積は、市域の 19.0%に当たる 1,670ha であり、人口は 65.9%を占めています。

2 人口

人口は、平成 22 年 4 月 1 日現在 180,192 人（住民基本台帳、外国人登録）で、最近 10 年間で約 2 万人増加しています。

年齢階層別人口構成比率を見ると、年少人口（0～14 歳）及び生産人口（15～64 歳）の割合が減少し、65 歳以上の老年人口の割合が増加しています。高齢化の進行は緩やかですが、将来的には少子化等の影響もあり、高齢化が進行すると予想されます。

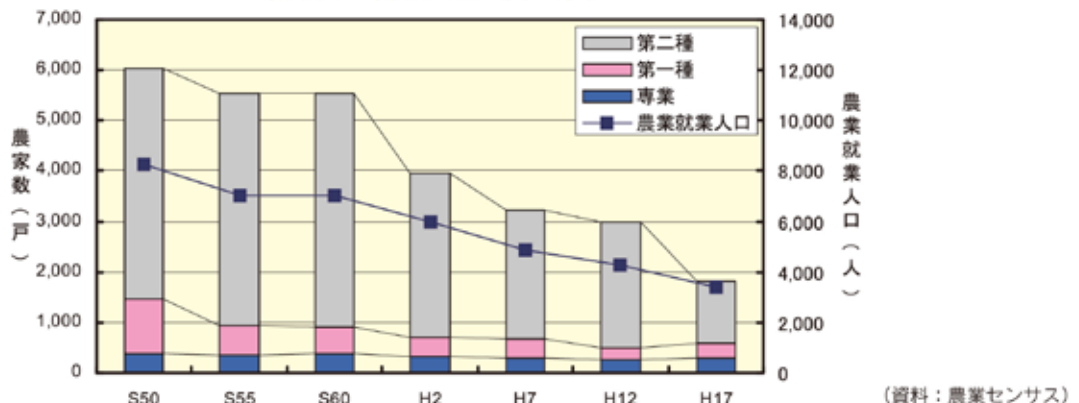
■安城市における 3 階層年齢別人口及び構成比率



3 農業

- ・農家数、農業就業人口ともに減少しており、全農家数をみると、特に昭和 60 年以降の減少が大きく、経営形態別には第二種兼業農家の減少が目立っています。
- ・地域内の農業振興のためには、環境に配慮した土地基盤の整備とともにスプロール化の防止が重要です。

■農家数、農業就業人口の推移



4 河川・湖沼

市域には矢作川、高浜川、猿渡川の3水系に属する多数の中小河川に加えてかんがい用排水路があり、さらには江戸時代に海から切り離されてできた湖の油ヶ淵があるなどいくつかの性質の異なる水系を有しています。これらの水辺をより自然に配慮し適切に保全することで、さまざまな動植物が生息できる自然環境を創出していきます。

5 史跡・伝統的文化

二子古墳、安祥城址、本證寺などの貴重な史跡が数多く保存されています。
三河万歳や棒の手などの伝統的文化が人々に親しまれ、伝承されています。

6 歴史・文化施設

矢作川流域の原始古代より近現代にわたる歴史・文化が学べる歴史博物館があります。
丈山苑、丈山文庫、本證寺などが歴史・文化施設として保全、活用されています。
歴史公園として安祥城址公園、丈山苑、弥厚公園があります。

II 施策の実施状況

(1) 田園景観の継承

基本的な考え方

広がる田園は安城市のシンボルの1つです。「安城の原風景」の1つとして緑とうるおいのある田園風景を保全します。

① 田園景観の保全

農村地域における各種計画・事業の推進に当たっては、景観の保全に配慮します。

成果指標	基準値 (2004年)	実績 (2009年)	最終目標値 (2010年)
農地面積	4,033ha	3,861ha	3,840ha
農村総合整備事業木戸地区(23ha)進捗率	21%	100%	100%

② 農村環境整備と市街地との交流の促進

明治用水等を緑道の軸として位置づけ、都市部との交流を推進します。

成果指標	基準値 (2004年)	実績 (2009年)	最終目標値 (2010年)
花の木用水水路敷の上部利用整備	7.3km	8.0km	8.0km
緑道(自転車歩行者道)の整備	26.0km	27.0km	28.0km

(2) 心地よい都市景観の創出

基本的な考え方

地域の個性を生かし、誰もが快適に感じる良好な景観を創造します。

① 美しい街なみの創造

景観を考慮した施策を推進し、良好な都市景観の維持・創造のための取組を支援します。

成果指標	基準値 (2004年)	実績 (2009年)	最終目標値 (2010年)
違反屋外広告物除却事業	4回/年	6回/年	7回/年
電線類地中化道路整備延長	1,240m	1,490m	2,800m
自転車等放置禁止区域内の指導員の巡回日数	294日/年	293日/年	294日/年
アダプト団体数	14団体	28団体	35団体
緑を守る団体数	115団体	141団体	142団体
環境美化活動(町内一斉清掃、530協賛事業)の実施回数	153回/年	243回/年	250回/年

② 気軽に歩ける道及びその周辺の整備

歩道や自転車専用道路、個性あふれる公園や広場の整備を推進し、だれもが気軽に安心して散歩に出かけ、快適に買物することができる歩行者空間の整備を推進します。

成果指標	基準値 (2004年)	実績 (2009年)	最終目標値 (2010年)
西徳用水の上部利用歩行者自転車道整備	0km	0km	0.57km
桜井土地区画整理事業に伴う都市公園整備数	0か所	4か所	5か所
桜井地区内都市計画道路の街路樹整備	0m	1,265m	2,000m
土地区画整理ウォーキングコース整備数	0コース	作野1コース 北部2コース	作野1コース 北部3コース

③ 環境に配慮した中心市街地の整備

JR安城駅周辺の中心市街地を活性化するための「中心市街地活性化基本計画」に基づき、環境に配慮した安城らしい街なみ形成を推進します。

(3) 身近な緑の保全と創出

基本的な考え方

日常生活において身近に緑を感じ、うるおいとやすらぎのある空間を形成していくため、緑化を推進します。

① 公園や広場等の市民が憩う場の整備

個性あふれる公園や広場の整備を推進し、市民の憩いの場として活用します。

成果指標	基準値 (2004年)	実績 (2009年)	最終目標値 (2010年)
市民1人あたりの都市公園面積	7.03㎡	7.00㎡	7.35㎡
木戸緑地の整備	0ha	0ha	0.9ha

② 緑が身近に感じられる場の創出

市民が緑に親しむことのできる場を創出するとともに、そこに生息する植物、動物にも配慮した緑の保全を推進します。

成果指標	基準値 (2004年)	実績 (2009年)	最終目標値 (2010年)
アン・ジョー米米フェスティバルの開催回数	0回/年	2回/年	2回/年
ワークショップ形式による公園整備数	19か所	31か所	31か所
花とみどりに関する講座及びガーデニングコンテストの開催回数	0回/年	2回/年	4回/年

③ 社寺の古木等の緑の保全

安城の緑のシンボルとして、旧東海道松並木や永安寺の雲竜の松、榎前のクロガネモチ等を保全します。

(4) 多様な動植物と共生する水辺環境の創出

基本的な考え方

残されている水辺環境を保全し、さまざまな動植物が生息できて親しみがもてる自然環境を保全・創出していきます。

① 動植物に配慮した水辺環境の保全と改善

生息する動植物に配慮した水辺の整備を行います。

成果指標	基準値 (2004年)	実績 (2009年)	最終目標値 (2010年)
準用河川郷東川河道拡幅整備	250m	468m	460m
都市緑地整備面積	4.3ha	5.89ha	7.0ha
生活排水対策モデル地区に指定した町内会数	17 町内会	22 町内会	23 町内会
各河川における水質の環境基準達成地点	6 地点	14 地点	10 地点
水稲直播面積	250ha	421ha	500ha

② 市民が親しむことのできる水辺の整備

市民が親しみをもてる水辺を整備し、市民・事業者による水辺環境保全に関連した取組を支援します。

成果指標	基準値 (2004年)	実績 (2009年)	最終目標値 (2010年)
自然観察会開催数	2 回/年	2 回/年	3 回/年

(5) 歴史的・文化的環境資源の保全と継承

基本的な考え方

地域の歴史的・文化的環境資源を継承し、有効に活用しながら、環境に対する豊かな意識や知恵を育む文化の創造をめざします。

① 伝統的文化の継承と歴史的・文化的環境資源の保存

旧東海道松並木、明治用水、七夕まつり、三河万歳等の歴史的・文化的環境資源を保存し、次世代に伝承するために有効に活用します。

成果指標	基準値 (2004年)	実績 (2009年)	最終目標値 (2010年)
指定文化財の指定件数	199 件	209 件	212 件
市史発刊巻数	3 巻	11 巻	11 巻

② 歴史・文化施設整備の充実とその活用の促進

歴史博物館、丈山苑等の歴史・文化に係る施設の充実及び有効活用を図ります。

成果指標	基準値 (2004年)	実績 (2009年)	最終目標値 (2010年)
あおぞら歴史教室開催数	3 回/年	3 回/年	3 回/年